

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小川町	水道事業	—	—

### 実施状況

#### 抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○			○		

### 抜本的な改革の取組状況

#### 取組事項

#### (水道事業)広域化等

実施済	
実施予定	
検討中	○

#### (実施類型)

事業統合	施設の共同設置
施設管理の共同化	管理の一体化

#### (取組の概要)


#### (実施(予定)時期)

平成		
年	月	日

#### (取組の概要)

埼玉県水道整備基本構想(埼玉県水道ビジョン)に基づく水道広域化を、1市6町1村で検討を進めている。

#### (検討状況・課題)

料金システムの共同化、施設の再構築等について検討しているが、各構成団体の足並みを揃えることは難しく、具体的な計画やスケジュールは未定である。

#### 取組事項

#### 民間活用(PPP/PFI方式の活用)

実施済	
実施予定	
検討中	○

#### (取組の概要)


#### (方式)

BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)	
BOT方式			
BOO方式			
DB方式			
DBO方式		その他	

#### (導入・契約(予定)時期)

平成		
年	月	日

#### (取組の概要)

老朽化に伴う浄水施設の更新及び浄水の運営管理について、PFIの導入が可能か否か、導入可能性簡易判定の実施を検討している。

#### (検討状況・課題)

検討中のPFIは「浄水」の部分であるが、取水・導水・配給水との関係性が高いため、民間と事業者(町)との十分な連携が取れるかが不安材料である。